

## 1 結果の概要（全体の傾向）

よくできています。改善が見られます。

- 「A話すこと・聞くこと」の、司会の役割を果しながら進行に沿って話し合うことを問う問題は、相当数の児童ができています。**七(4)** 86.9%
- 「B書くこと」の、相手や目的に応じて、書く上で必要な事柄を調べることを問う問題は、相当数の児童がでています。**八二(2)** 80%
- 4年生前期までに習った漢字を正しく読む問題は、相当数の児童ができています。**一** 81.6%

こんな課題が見られます。

◆目的に応じて段落の中心となる文や語を捉えて内容を読んだり、文を引用して自分の考えをまとめたりすることに課題が見られます。

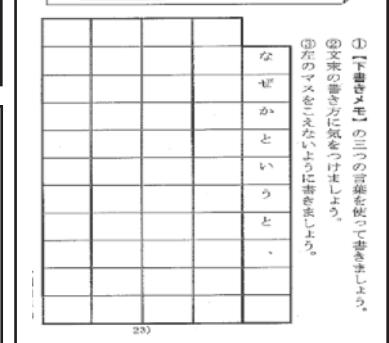
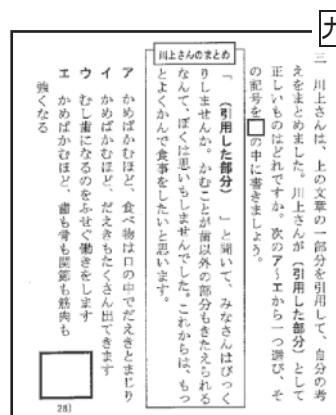
- 例) 「ほけんだより」の記事を書くために参考となる文章を読むこと（全体の平均正答率）  
**九** 79.2% → ポイント1へ

◆目的や必要に応じて、条件をふまえて文章を書きまとめるに課題が見られます。

- 例) メモを基にして「仕事リーフレット」の続きを書くこと  
**四** (3) 51.7% → ポイント2へ

◆ローマ字表記を正しく読むこと、国語辞典を正しく利用して調べることに課題が見られます。

- 例) ローマ字で表記されたものを正しく読むこと  
**四** 64.7%
- 例) 国語辞典の見出し語の順序を選択すること  
**五** 33.7%



## 2 指導改善のポイント

**ポイント1 「C読むこと」では、言語活動を単元を通して位置付け、目的に応じて中心となる文や語を捉えて読むなどの学習を設定しましょう。**

△単元に言語活動を位置付けるときには、次の手順を大切にしましょう。

<教科書教材を活用した単元例> 科学読み物をしようかいしよう 「ウナギのなぞを追って」

### 手順①

どの領域のどの指導事項を指導する単元か確認しましょう。

### 例【単元】 「C読むこと」指導事項

「目的や必要に応じて、文章の要点や細かい点に注意しながら読み、文章などを引用したり要約したりすること。」

### 手順②

重点を置いた指導事項を身に付けるのに最適な言語活動を選びましょう。

### 例【言語活動】

自分の興味に沿って読み、興味をもったところについて要約した内容を入れて、友達への紹介文を書く。<言語活動例（2）エ>

### 手順③

言語活動でどのようなことができればよいのか、指導内容を具体的にしましょう。

### 例【育てたい能力】

- ・必要とする文や語句を文章から見付ける能力。
- ・目的や必要に応じて短く書きまとめる能力。

#### 手順④

単元を通した課題追究となるように学習過程を工夫しましょう。

##### 第一次（1時間）

- ・『ウナギのなぞを追って』や他の科学読み物を読み、要約を生かして紹介文を書く単元の学習をとらえる。

##### 第二次（6時間）

- ・『ウナギのなぞを追って』を読み、興味をもったことに沿って大事なことを書き出す。
- ・書き出したことを中心に本文を要約し、紹介文を書く。
- ・書いたものを読み合い感想を伝え合う。

##### 第三次（3時間）

- ・自分で選んだ科学読み物の紹介文を書き、交流する。
- ・学習を振り返る。

【言語活動】興味をもったことに沿って読み、要約した内容を入れて友達への紹介文を書く。

★並行読書…他の科学読み物

##### 読む目的を明確にもたせるための単元の導入の工夫

- ・言語活動のイメージをもつことができるよう、教師の書いた紹介文のモデルを示そう。
- ・目的意識がもてるよう、単元の学習の流れを示して並行読書も位置付けよう。



##### 段階を踏まえた単元計画の工夫

- ・第二次では教科書教材を使って要約の仕方や紹介文の書き方を学び、第三次では、学んだことを使って自分の紹介したい本について要約をして紹介文を書くようにしよう。

## ポイント2 「B書くこと」では、相手や目的を明確にして、文章の種類に応じて内容がよく伝わるような文章を書く指導を行いましょう。

### △例えば、こんな授業になっていませんか？

#### 教材 『仕事リーフレットを作ろう』

##### 指導事項 (B書くこと)

- ウ 書こうすることの中心を明確にし、目的や必要に応じて理由や事例を挙げて書くこと。  
エ 文章の敬体と常体との違いに注意しながら書くこと。

- 1 テーマを決めて取材をする。 [課題設定や取材]
- 2 リーフレットの形式を与えて、そこに当てはめて書く。 [構成] [記述]
- 3 出来上がったリーフレットを推敲する。 [推敲]
- 4 リーフレットを交流し意見を述べ合う。 [交流]

### ○例えば、こんな授業で力を付けましょう。

#### <目的に応じて「構成」「記述」を考える事例>



- ・誰に、どんなことを知らせるためのリーフレットですか。（学習の見通し）

各ページの内容の中心を明確にする。[見出しやキーワード等]

- ・2ページ目、3ページ目には何を書きますか。また、その理由は何ですか。 [構成]



学級の仲間に読んでもらうリーフレットだよ。

リーフレットは、郵便局員さんの配達業務の忙しさに驚いたことを知らせたいから、まず2ページ目に書くのは…。

配達業務の忙しさの原因や理由を分かりやすく書きたいな。



- ・[構成]で整理したメモをもとに、理由が分かるように書けましたか。

必要となる書き方を指導する。

- ・文末表現は、相手や目的に合っていますか。 [記述]

### ◇「報告する文章」「リーフレット」「感想文」など、文章の特徴を生かして言語活動を工夫しましょう。

教科書教材を活用した単元例	教科書教材で示されている言語活動	特徴
調べたことを報告する文章を書こう 『読書生活について考えよう』	実地調査をして、調べたことを報告する文章を書く。 【報告する文章】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調べたいことを決め、内容に応じて情報を集める。</li> <li>・報告書の型に沿って書く。</li> <li>・文以外の要素（図やグラフ）を入れて書く。</li> </ul>
物語を読んで、感想文を書こう 『三つのお願い』	物語を読み、感想文を書く。 【感想文】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・段落相互の関係に気を付けて書く。</li> <li>・自分の考えを述べるために例を挙げて書く。</li> </ul>

## 3 指導改善を進めるに当たって

### ◇次の資料に具体的な事例が示されています。指導改善の資料として活用しましょう。

#### ①平成24年度全国学力・学習状況調査小学校の結果を踏まえた授業アイディア例

(平成24年9月、国立教育政策研究所教育課程研究センター、<http://www.nier.go.jp/jugyourei/index.htm>)

#### ②平成24年度全国学力・学習状況調査【小学校】報告書

(平成24年9月、文部科学省・国立教育政策研究所、<http://www.nier.go.jp/jugyourei/index.htm>)

#### ③言語活動の充実に関する指導事例集【小学校版】

(平成23年1月、文部科学省、[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/new-cs/gengo/1301088.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/gengo/1301088.htm))

# 国語〈小学校 第5学年〉 調査結果と指導の改善

## 1 結果の概要（全体の傾向）

よくできています。改善が見られます。

- 「A話すこと・聞くこと」の、話し手の立場や意図を捉え自分の意見と比べながら聞くことを問う問題は、相当数の児童ができています。また、司会の進め方を理解をみる問題も相当数の児童ができています。  
四 85.3% 五 87.8% (H22 88.4%)
- 「C読むこと」の、段落内の中心となる語を捉えて内容を正しく読むことを問う問題は、相当数の児童ができます。  
三 81.6% (H22 65.2%)
- 5年生前期までに習った漢字を正しく読む問題は、相当数の児童ができています。  
一～四 平均値 92.2%

こんな課題が見られます。

◆目的や意図に応じ、必要となる事柄を整理して簡潔に書いたり、伝えようとする内容を明確にして書いたりすることに課題が見られます。

- 例) 書こうとすることの中心を明確にし、目的に応じて書くこと (リード文)  
二 68.5%
- 例) 書こうとすることの中心を明確にし、目的に応じて理由や事例を挙げて書くこと (条件作文)  
五 55.7%

→ ポイント1へ

◆目的に応じて、事実と感想、意見などとの関係を押さえて読んだり、複数の本や文章を選んで読んだりすることに課題が見られます。

- 例) 分かりやすく伝えるための筆者の書き方の工夫を考えながら読むこと  
四 60.7% (H21 県 74.3%)
- 例) 読書の範囲を広げるために、学校図書館等の施設の利用方法を理解すること  
五 61.6%

→ ポイント2へ

◆学年別漢字配当表に示されている漢字を筆順に従って正しく書くことに課題が見られます。

- 例) 筆順に従って、文字を正しく書くこと  
四 48.4%

七 二 上の報告書のはじめにある、□の中の文は、どんな役割をしていますか。正しいものを次のア～エの中から一つ選び、その記号を□の中に書きましょう。

- ア 活動の全体が分かるよう大まかな内容を説明する役わり
- イ 月ごとの活動の内容をくわしく説明する役わり
- ウ 活動の目的や注意点が分かるように説明する役わり
- エ 活動を行って考えたことや思ったことを説明する役わり

八 四 第①段落で、筆者の鷺谷さんは、読者をひきつけるための工夫をしています。工夫している事ががらとして正しいものを次のア～エの中から一つ選び、その記号を□の中に書きましょう。

- 八 五 田中さんは、トラマルハナバチとサクラソウの関係をもっと知りたいと考え、図書館に行きました。そのための調べ方として、正しいものを、次のア～エの中から二つ選び、その記号を□の中に書きましょう。

- ア 百科事典を利用して、ハチについて調べる。
- イ 動植物のコーナーで、ハチに関する本を調べる。
- ウ 図書館に置かれた新聞で、ハチに関する記事を調べる。
- エ 新刊コーナーの詩や俳句の本でハチに関する詩を調べる。

## 2 指導改善のポイント

### ポイント1 「B書くこと」では、目的に応じた文章を書く指導を大切にするとともに、多様な文章を書くことを大切にしましょう。

◇ 教科書の教材を活用して、日常生活に必要な言語活動を経験できるようにしましょう。

<教科書教材を活用した単元例>	言語活動	付けたい力（○）と言語活動の具体（※）
活動を報告する文章を書こう 「次への一步 — 活動報告書」	活動を報告する 文章を書く	○目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすること。 ※「報告書の構成の理解」「リード文の活用」
自分の考えをまとめて、討論しよう 「豊かな言葉の使い手になるためには」	情報を整理して 文章を書く	○目的や意図に応じて情報を収集し、事柄を整理すること。 ※「インターネットによる情報の収集」「マッピングの活用」
理由づけを明確にして説明しよう 「グラフや表を引用して書こう」	理由を明らかにして説明する	○引用したり図表やグラフを用いたりするなどして書くこと。 ※「引用の仕方の理解」「目的に合った資料作成」
構成や表現を工夫して書こう 「物語を作ろう」	想像を広げて物語を書く	○文章全体の構成の効果や表現の効果を考えて書くこと。 ※「話の構成の理解と活用」「書き出し等の表現の工夫」

◇ 他領域や日常生活において、書く活動を積極的に位置付けましょう。

(1) 読むこと領域での書く活動の位置付け例

(2) 日常生活での書く活動の位置付け例

○例えは、説明文の学習では・・・  
授業の終末でまじめを記述する際、字数を限定したり理由を記述できるようにしたたりするとよいでしょう。

○例えは、日記指導では・・・  
国語で学習したことを生かして、確実に定着させるために書くよいでしょう。

**ポイント2 「C読むこと」では、目的に応じて文章の要旨を捉えたり複数の文章を選んで読んだりするような学習活動を設定しましょう。**

◇ 指導事項を効果的に指導できるような言語活動を設定し、児童が主体的に学習できるようにしましょう。

△例えは、こんな授業になつていませんか？

- ① 全文を通して初発の感想をもつて単元の見通しをもつ。
- ② 形式段落ごとに内容を理解し、小見出しを付けて要旨をまとめる。
- ③ 筆者の表現の工夫を見つける。
- ④ 学習したことをもとに、終わりの感想をもつ。

教科書の読むことの教材の度に、左のような「パターン化した授業」になつていませんか。

第1次  
初発の  
感想

第2次  
内容の  
読解

第3次  
終末の  
感想

○例えは、こんな授業で力を付けましょう！

教材→「生き物は円柱形」

指導事項→ ウ 文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえること。  
(C読むこと) カ 目的に応じて複数の本や文章を選んで読むこと。

位置付ける言語活動例 ①

→「自分の課題を解決するために、意見を述べた文章や解説の文章などを利用すること。」

単元を貫く課題例 →「生き物の共通点をまとめて仲間に伝えよう。」

- ① 初発の感想や疑問点をもとにしながら、自分の課題を明らかにする。
- ② 課題を解決するために、内容を理解する。(内容や筆者の表現の工夫)
- ③ 課題に対する自分の考え方を明らかにする。
- ④ 自分の考え方を説明するために、教材文に書かれていることを説明する必然をもつ。
- ⑤ 文章全体の要旨をまとめ、自分の考え方を説明するための材料とする。
- ⑥ 学校図書館等を利用して、生き物の共通点等についてさらに調べる。
- ⑦ 自分の考え方をまとめ、仲間に伝え、お互いのよさを交流する。

手順①

- ・教材に適した指導事項を選びましょう。
- ・単元を通じた言語活動と単元を貫く課題を位置付けましょう。

手順②

- ・「4年生の理科で学習した『生き物のようす』を思い出してごらん。 生き物にはどんな共通点があると思う？」等、児童が課題化できるよう指導しましょう。

手順③

- ・「生き物の共通点を分かるように伝えるためには、この文章の要旨をまとめる必要があるぞ。」等、付けたい力を自ら学習しようとするように指導しましょう。

手順④

- ・「教科書の他にも、生き物について調べよう。」等、目的に応じた読書を指導しましょう。

### 3 指導改善を進めるに当たって

◇次の資料に具体的な事例が示されています。指導改善の資料として活用しましょう。

全校の先生方で活用して、指導改善を進めましょう。

①平成24年度全国学力・学習状況調査小学校の結果を踏まえた授業アイディア例

(平成24年9月、国立教育政策研究所教育課程研究センター、<http://www.nier.go.jp/jugyourei/index.htm>)

②平成24年度全国学力・学習状況調査【小学校】報告書

(平成24年9月、文部科学省・国立教育政策研究所、<http://www.nier.go.jp/jugyourei/index.htm>)

③言語活動の充実に関する指導事例集【小学校版】

(平成23年1月、文部科学省、[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/new-cs/gengo/1301088.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/gengo/1301088.htm))

# 国語〈中学校 第2学年〉 調査結果と指導の改善

## 1 結果の概要（全体の傾向）

よくできています。改善が見られます。

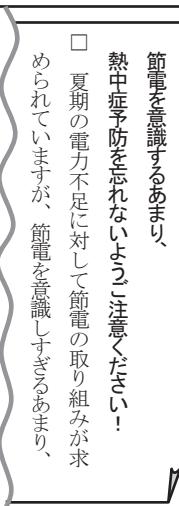
- 「C読むこと」の「文章の構成や展開に対して自分の考えをもつこと」を問う問題は、相当数の生徒ができています。二 77.1% (H22 64.6%、H18 74.5%、H17 74.5%)
- 「B書くこと」の「書く目的や意図に応じて、集めた材料を分かりやすく構成すること」を問う問題は、相当数の生徒ができています。四一 87.0%、二 83.9%
- 中学校第2学年までに学習した漢字の読む問題は、相当数の生徒ができています。「澄む」79.7% (H22 87.7%) 「頂」69.0% (H20 60.4%、H16 41.7%)

こんな課題が見られます。

### ◆目的や意図に応じて、様々な本や文章を読むことに課題が見られます。

- 例) 自分の考えが、筆者の見方や考え方との部分に対してのもののかを捉えること  
四一 57.1%
- 例) 自分の考えの根拠となる資料を選択すること  
四二 52.1%

→ ポイント1へ



〔三〕 五 沢口さんのグループの発表を聞き終えた、別のグループの棚橋さんは、三班の「節電」提案そのものには賛成でしたが、内容の一部を見直した方がよいのではないかと考きました。発表が終わつた後に意見を述べようと思いますが、あなたならどのように発言しますか。次に示す、棚橋さんが取材した資料を参考にして、実際に学級の仲間に話すように書きなさい。ただし、後の【条件】に従うこと。  
〔棚橋さんが取材していた資料〕

2 さらに、田中さんは、自分の考えの根拠となる資料を探しました。田中さんが用いる資料として適切なものをして意見をもらましたか。最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、符号で書きなさい。

1 田中さんは、筆者のどのよ／＼な見方や考え方をもとにして意見をもらましたか。最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、符号で書きなさい。

環境に負担をかけない製品を開発するとい／＼こと同時に、ごみを減らす工夫や努力をするべきだと考えます。

二 四 【田中さんの意見】

### ◆目的や場面、意図に応じて、話したり聞いたりすることに課題が見られます。

- 例) 目的や場面に応じて、構成や展開を考えること  
三 54.2%
- 例) 目的に沿って話し合い、互いの発言を検討しながら自分の考えを述べること  
五 37.1%

→ ポイント2へ

### ◆学んだ知識・技能を、他の場面で応用したり、関連付けて考えたりすることに課題が見られます。

- 例) 同訓異字語の問題  
一 5 52.5% (H22 56.9%)  
例) 修飾語・被修飾語の問題  
二 3 45.3%

## 2 指導改善のポイント

### ポイント1 「C読むこと」では、明確な目的をもって主体的に読む学習を展開できるようにしましょう。

#### 例えば、こんな授業になってしまいませんか？

- ・「教科書の〇〇という教材があるから、今日から勉強していこう」と、無目的に文章を読む授業が行われていないでしょうか。

#### 目的に応じて、様々な視点から多様な読み方が身に付くような授業をしましょう。

- ・目的に応じて、一冊の本を最後まで読む、大事な箇所を読む、多くの本に目を通すなど、付けたい力に合った様々な読み方を学習活動に取り入れましょう。

例えば… 中学校 第1学年 「流氷とわたしたちの暮らし」(C読むこと)

【重点とする】 ◎才 文章に表れているものの見方や考え方をとらえ、自分のものの見方や考え方を広くすること。

【指導事項】 ○力 本や文章などから必要な情報を集めるための方法を身に付け、目的に応じて必要な情報を読み取ること。

### 第一次（1時間）

- ・「流氷とわたしたちの暮らし」や筆者の書いた他の文章を読み、自然とわたしたちについて考えたことを「自然とのつながり物語」にまとめることを知る。

### 第二次（4時間）

- ・「流氷とわたしたちの暮らし」を読み、序論・本論・結論ごとに中心となる部分を見つけ要約する。
- ・毎時間、キャッチコピーを意識し、自分の感じたことを表す言葉を記録していく。

### 第三次（3時間）

- ・「自然とのつながり物語」を作成し、交流する。

〈言語活動〉 自然とわたしたちの関係について考え、感じたことを「自然とのつながり物語（キャッチコピー+絵+要約文）」にまとめること。  
★並行読書…筆者の書いた他の文章

#### 指導事項に即した言語活動の選定

筆者のものの見方や考え方を捉えるためには、短い要約文を書くことが有効だ。キャッチコピーづくりは、生徒自身のものの見方や考え方を広げることにつながりそうだ。単元を通して位置付けよう。

#### 読む目的を明確にもつための単元導入の工夫

取り組む言語活動のイメージがわくように、モデルを示そう。誰が見るのか(相手)、何のために行うのか(意図)もはっきりさせよう。



#### 指導事項に即した学習過程の工夫

自分のものの見方や考え方を広くする(指導事項才)ために、毎時間、筆者の考えの中心となる部分を注意深く読んで、感じたことを書き残すようにしよう。他の文章も、並行して読むとよさそうだ。

## ポイント2 「A話すこと・聞くこと」では、設定した言語活動の特徴を踏まえた上で、目的や場面に応じた具体的な学習活動を設定しましょう。

例えば、こんな授業になっていませんか？

- ・言語活動の形式的な側面を重視するあまり、思考・判断する場面がないまま、「発表の練習→グループ発表をして終わり」になってしまっていませんか？

より具体的な場面を設定して授業をしましょう。

- ・設定した言語活動の特徴を明らかにするとともに、相手や目的、場面や状況等を具体的に設定し、それらを踏まえた学習活動を通して、目指す言語能力が身に付く単元の学習にしましょう。

中学校 第2学年 (H24年度 県学習状況調査 大問五より)

#### 指導事項の重点化と言語活動の特徴の分析

【単元名】「印象に残る説明をしよう～プレゼンテーションをする～」

【言語活動の特徴】相手の理解や同意を得るために、自分の考え方や調査したことなどを提示して、説明・提案すること。

【重点とする指導事項】(A話すこと・聞くこと)

◎イ 異なる立場や考え方を想定して自分の考えをまとめ、話の中心的な部分と付加的な部分などに注意し、論理的な構成や展開を考えて話すこと。

○ウ 目的や状況に応じて、資料や機器などを効果的に活用して話すこと。

#### 提案内容

- ・「節電」をして、自然と人にやさしいまちにしよう！



#### 学習活動における生徒の姿の具体化

- 目的・よりよいまちづくりのための意見を提案し、採用してもらう  
相手・地域のまちづくりサミットに来ている方々(幅広い年齢層)  
場面・地域の公民館(コミュニティセンター)にて

##### 場面を意識した発言

会場の大きさは…。  
一番後ろの人にまで伝わるために…。

##### 目的を意識した発言

みんなの印象に残るように、『節電のすすめ』という言葉を、大きく提示したらどうかな。

##### 相手を意識した発言

どうして節電がまちづくりに関係するのかと、疑問をもつ人がいるそうだね。

##### 目的を意識した発言

③「節電」＝「まちづくり」?  
6.0%が火力発電!  
二酸化炭素排出量

##### 二酸化炭素が年々増加していることがこのグラフで伝わるかな。



私は三班の提案に賛成です。しかし、発表の一部を見直した方がよいと思います。なぜなら、毎年熱中症で多くの方が亡くなっているからです。会場にはお年寄りの方もいらっしゃり……。



## 3 指導改善を進めるに当たって

◇次の資料に具体的な事例が示されています。指導改善の資料として活用しましょう。

①平成24年度全国学力・学習状況調査中学校の結果を踏まえた授業アイディア例

(平成24年9月、国立教育政策研究所教育課程研究センター、<http://www.nier.go.jp/jugyourei/index.htm>)

②平成24年度全国学力・学習状況調査【中学校】報告書

(平成24年9月、文部科学省・国立教育政策研究所、<http://www.nier.go.jp/jugyourei/index.htm>)

③言語活動の充実に関する指導事例集【中学校版】

(平成23年1月、文部科学省、[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/new-cs/gengo/1301088.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/gengo/1301088.htm))